

飲料各社がミネラルウォーターの増産体制を整備している。サントリーは今春、山梨県内の工場の生産能力を二割増強。キリンビバレッジの子会社は今年から静岡県内の工場を二十四時間のフル操業体制に移行した。飲料市場が伸び悩むなか、健康志向の高まりで需要が拡大しているミネラルウォーターは数少ない成長分野。各社は機動的な増産ができる体制を整え、シェア競争を優位に進めたい考えだ。

ミネラルウォーター増産

割増の三千万リットル(一リットルは二リットル六本換算)に引き上げる。ペットボトルの内製設備も含め三千万リットル強を投じて改造を進めている。九州熊本工場(熊本県嘉島町)の生産分と合わせ、二〇〇五年は「天然サントリー」

増産の三千万リットル(一リットルは二リットル六本換算)に引き上げる。ペットボトルの内製設備も含め三千万リットル強を投じて改造を進めている。九州熊本工場(熊本県嘉島町)の生産分と合わせ、二〇〇五年は「天然サントリー」

サントリー

キリンビバ

ハウス食品

健康志向高まり成長市場に

岡山御殿場市の工場を四交代・二十四時間体制に移行した。「アルカリイオンの水」を前年比二割増の千二百万リットル生産する計画。二〇〇六年にはキリンビール北陸工場(石川県松任市)内にも年産能力一千万リットルの新ラインを立ち上げる。

ハウス食品は神戸市に建設中の新工場が今春稼働す

る。投資額は約百億円。採水から除菌、充てん、保管までを一貫して手掛け、コストを低減できる。年産能力は千八百万リットルで、「六甲のおいしい水」の二リットルタイプを生産する。奈良工場(奈良県大和郡山市)と合わせ、新生産能力は倍増する。

業界の推定では二〇〇五年の国内ミネラルウォーター市場は前年比九%増の一億二千万リットルへ伸びる見通し。一人当たりの消費量は欧米の十分の一以下にとどまっており、今後も拡大基調が続く見通し。生活水としての普及や健康志向で二〇一二年には二億リットルに成長すると見込まれている。

